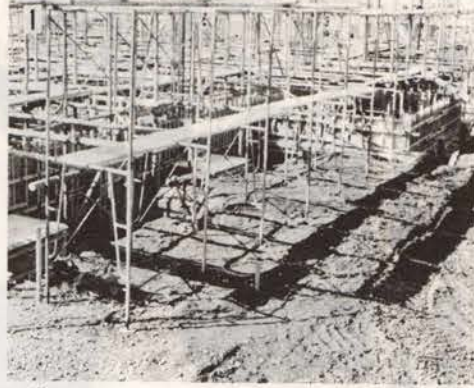


市議会の動き

市議会第3回定例会は、さる9月12日招集、会期を30日までの12日間として開会されました。

(日程の都合上、結果については11月号に掲載いたします。)

□補正予算案などを提案
今議会には、一般会計補正



本年から3カ年計画で着工した沖見小学校(仮称)は、延面積5092平方メートルのうち、55年度分として普通教室12室を始め、視聴覚室、図工室など2336平方メートルの建設が進められています。

沖見小・ことしは12教室など)
年ごとに人口が増える沖見町地区は、児童の通学区となつている留萌小学校が満パイ状態となり、適正規模を欠くため、沖見小学校(仮称)の建設に着手しました。

全施設の完成と開校は57年春の予定ですが、給湯施設にはソーラーシステムを取入れるなど、省エネ対策も考慮され新しいアイデアがいっぱいです。

予算案の他、条例の一部改正人事案件(教育委員・固定資産評価審査委員・人権擁護委員の推せん)など9件が提案されました。

また、原田市長は、今定例会に先立ち、さる3月第1回定例会から今議会までの行政の執行状況を、次の通り報告

しました。

／港南コミュニティセンター
建設に着手—地域の連帯意識を高める場として建設が望まれていたのですが、沖見町5丁目に、木造亜鉛ぶき2階建(延面積425・25平方メートル) 総工費4450万円建設。工期は10月30日完

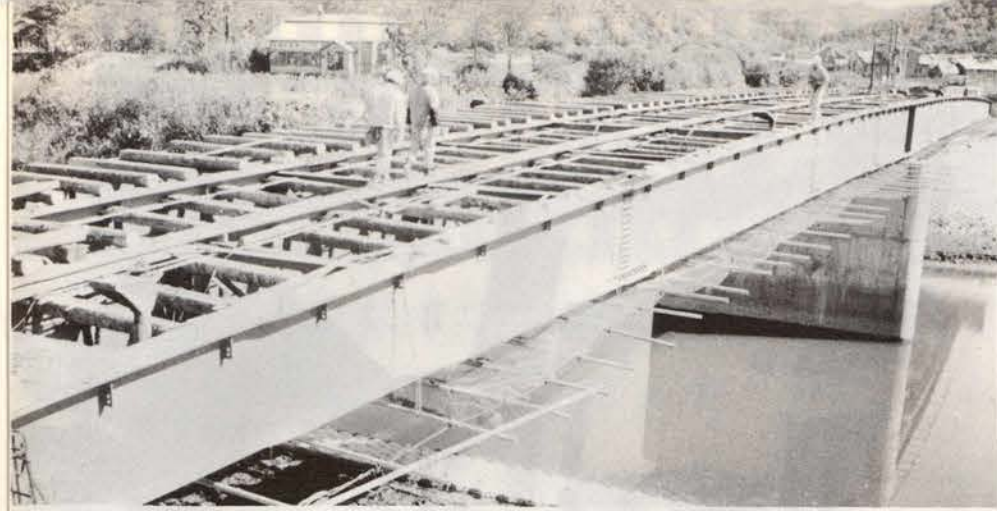
成の予定です。

／農作物の作況状況—7月中旬からの低温によって、一部減収が予想され、農家経済に響く被害発生も予測されるため、これらの対策を十分に構じたいと思います。

／環境整備に積極的組み—臨時地方道整備として、23路

線に着手、18路線が既に完成しています。

交通安全施設整備として、西9号通りなど2路線に着手大町公営住宅改良事業についても、現進捗率は約70割で、10月30日完成を目標に進められています。



さる53年から架替工事が進められてきた東橋(南町～東雲町)は本年10月末で完成されます。延長72メートル、橋巾9.5メートルの永久橋として生まれ変わります。

55年度の施設づくりから

よりよい環境と施設づくりは急ピッチ

《安全で住みよいマチ》をめざして、ことしも市内の随所で継続・新規事業がツチ音も高く進められています。

道路や排水溝の整備は勿論、公共施設建設事業も近づく冬を前に急ピッチで進められています。主な事業の進捗状況を見ると……

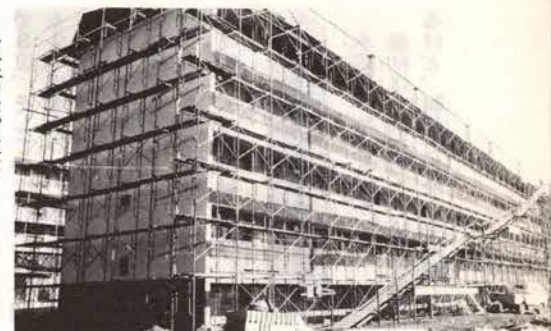
下水道事業は、本年も汚雨水管の埋設工事が進められています。工区は拓銀横から留萌警察署～留萌小学校までの延長550メートルに着工。



ことしのマチづくりの中で、原田市長は、その基本を「安全で住みよいマチ」「心のこよふ福祉のマチ」「安定した産業経済の基盤づくり」の三本を柱として、市政の取組みを進めてきました。

公営住宅の建設をはじめ、継続事業として土地区画整理事業、浜中運動公園の造成、下水道事業、また港南コミュニティセンターの建設、沖見小学校(仮称)の建設、東橋の完成、さらに生活環境整備に欠くことのできない道路網の整備は本年約4800メートルを舗装、歩道の整備、河川整備など着実に進めています。

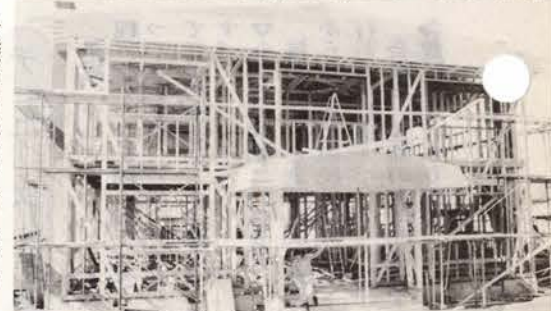
では、その中から主なものをピックアップしてみました。



→大町公営住宅

□大町公住(ことしも72戸)—二年目を迎えた大町公営住宅改良事業は、ことしも72戸(うち老人・母子住宅24戸)が建設されており、10月末完成をめざして急ピッチに進められています。(進捗は約70割です)

□港南コミュニティ・センターも完成へ—地域住民の連帯感を深める場として建設が進められています。建物は木造モルタル2階建、延面積425平方メートルに、集会所、研修室、展示室、図書室などが配置されており、地域の人びとの文化活動や交流のための施設として完成が待たれています。



→港南コミュニティ・センター

《私の声を市長に送る旬間》から 貴重な意見・要望どっさり

ことしで9回目を迎えた《私の声を市長に送る旬間》は、さる9月10日から20日までの10日間を設定しました。

この旬間に寄せられたハガキの数は90枚で、件数にして約130件。男女別では男性46人、女性35人。年齢別に見ると20歳代13人、30歳代15人、40歳代15人、50歳代12人、60歳以上14人でした。特に、今年の中で特徴的なことは、例年になく10歳代と20歳代の婦人が多いことが注目されます。(無記名含まず)

次に、特に要望の多い件数を見ますと、建設部がやはり



多く、道路舗装、排水溝の整備などが多く、次いで民生部関係で、塵芥ステーションの設置、カラス等の駆除要望、また教育委員会関係ではリフトの設置とスキー場の整備、温水プールの設置、移動図書館車の購入、さらには大学誘致なども数件に及んでいます。

また、議員定数の問題など意見、要望は多方面にわたっており、複雑化する社会状況が伺われます。

市では現在、これらのまとめとともに、回答を送付しています。

回答等の内容などについては、広報るもい十一月号に掲載いたします。